

『バイオ医薬品ハンドブック 第2版』 訂正のお知らせ

ご購入いただきました『バイオ医薬品ハンドブック 第2版』(2016年10月発行)におきまして以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

2016年12月19日

【 正 誤 表 】

(2016年12月19日掲載分)

頁	訂正箇所	誤	正
244 245	表13-13 (No. 58、57、48、44、 43、38.35、26)	表中の の網掛け	※すべて網掛けなし
245	表13-13 脚注	 :腫瘍溶解性ウイルス	※すべて削除
249	表13-14 <治験段階>	<u>ウイルスの種類 上から4番目:遺伝子組換えアデノ ウイルス の行</u>	※すべて削除

【正誤表】

(2016年11月29日掲載分)

頁	訂正箇所	誤	正
35	16行目	<u>、主にラージウイルス(レトロウイルスなどのウイルスサイズが30～40nmより大きいウイルス)除去フィルターと、スモールウイルス(パルボウイルスなどのウイルスサイズが20nm以下の小さいウイルス)除去フィルターに大別されている6)。</u>	<u>、主にラージウイルス除去フィルター(64～82nmのバクテリオファージPR772を>6 log10以上除去)と、スモールウイルス除去フィルター(30～33nmのバクテリオファージPP7を>4 log10以上除去)に大別されている8)。</u>
35	図 3-3 ウイルスのサイズとウイルスフィルターのポアサイズ	<u>Retro Virus 60nm</u>	<u>Retrovirus 80-120nm</u>
35	図 3-3 ウイルスのサイズとウイルスフィルターのポアサイズ	<u>35nm</u>	<u>50nm</u>
139	図 9-2	<u>1980年 第Ⅷ因子製剤</u>	<u>1980年 第ⅩⅢ因子製剤</u>
187	表11-1 項目欄の一番右	<u>2014市場</u>	<u>増減</u>